

## ◆祈りへの備え (沈黙)

## ◆讚美 142 「主はわがかくれが」

## ◆祈りへの招き 詩編91より

司式 いと高き神のもとに身を寄せて隠れ

会衆 全能の神の陰に宿る人よ

司式 主に申し上げよ

会衆 「わたしの避けどころ、砦、  
わたしの神、依り頼む方」と。

司式 神はあなたを救い出してくださる

会衆 仕掛けられた罠から、  
陥れる言葉から。

司式 神は羽をもってあなたを覆い  
翼の下にかばってください。

会衆 神のまことは大楯、小楯。

司式 夜、脅かすものをも

会衆 昼、飛んでくる矢をも、  
恐れることはない。

司式 暗黒の中を行く疫病も

会衆 真昼に襲う病魔も

司式 あなたの傍らに一千の人

会衆 あなたの右に一万の人が  
倒れるときすら  
あなたを襲うことはない。

司式 あなたの目が、それを眺めるのみ。

会衆 神に逆らう者の受ける報いを  
見ているのみ。

司式 あなたは主を避けどころとし

会衆 いと高き神を宿るところとした。

司式 あなたには

災難もふりかかることがなく

会衆 天幕には疫病も触れることがない。

司式 主はあなたのために、  
御使いに命じて

会衆 あなたの道のどこにおいても  
守らせてくださる。

司式 彼らはあなたをその手にのせて運び

会衆 足が石に当たらないように守る。

司式 あなたは獅子と毒蛇を踏みにじり

会衆 獅子の子と大蛇を踏んで行く。

司式 「彼はわたしを慕う者だから  
彼を災いから逃れさせよう。

会衆 わたしの名を知る者だから、  
彼を高く上げよう。

司式 彼がわたしを呼び求めるとき、  
彼に答え

会衆 苦難の襲うとき、彼と共にいて助け  
彼に名誉を与えよう。

司式 生涯、彼を満ち足らせ

会衆 わたしの救いを彼に見せよう。」

## ◆罪の告白の呼びかけ

司式 内に秘めた信頼と素朴な言葉をもって、祈りの座に進み入りましょう。わたしたちが自分の罪を言いあらわすならば、それが秘められたものであっても、人前でのものであっても、神の御心に至る扉は開かれ、わたしたちは、恵みと憐れみの内に進み入ることになるのです。

### ◆罪の告白の祈りと救しの宣言

一同 神よ、あなたさまはわたしどもの隠れたところをご覧になられます。あなたさまは正しくあろうとするわたしどもの無益な努力もお見通しです。

わたしどもは、正しいことを行おうとしても、間違った根拠に基づいて行動してしまう者です。お赦してください。わたしどもは、あなたさまにお喜びいただくのではなく、他の何者かを喜ばせようとしておりました。

わたしどもの過ちをご覧にならないでください。わたしどもから離れないでください。いつも、あなたさまのいらっしゃるところに、わたしどもをとどまらせてください。そうすれば、わたしどもは、あなたさまの救いの喜びを保つことができるでしょう。

わたしどもの内に、御旨を心に留めさせる霊を保たせてください。そうすれば、わたしどもの心は喜びと楽しみに向かうことでしょう。

わたしたちの宝、イエス・キリストによって。アーメン。

司式 友よ。わたしたちの神は、わたしたちの隠れたところをすべてご存じで、すべてを清めてくださいます。

神の赦しを信じ、真心をもってお応えいたしましょう、キリストの御名によって。

一同 アーメン

### ◆祈り

司式 わたしたちの救いの神。

わたしどもは、あなたさまと和解させていただくことを望みます。わたしどもを助けてください。キリストの恵みを受け入れることを妨げようとする差し障りを、いかなるものであれ取り除けてくださいますように。

たとえ、わたしどもがこの世で立ち向かわなければならぬことがあるとしても、知識と忍耐、柔和と霊の聖さ、心からの愛と誠実な言葉を、増し加えてください。そうしていただければ、わたしどもの内にお働きくださる御力によって、わたしどもは、死の間際にも生きることができ、悲しみの中にあっても喜ぶことができるでしょう。

わたしどもは、たとえ何も持たないように見えても、あなたさまと和解させていただくとき、すべてのものを得させていただいております。

イエス・キリスト、わたしたちの主によって。

一同 アーメン

### ◆御言葉を聞く備え

神の言葉は生きていて、力があり、いかなる両刃の剣より鋭く、魂と霊、関節と骨髄とを切り離すほどに刺し通して、心の思いや考えを見分けることができます。神の前にあらわでない被造物はなく、すべてのものは神の目に裸であり、逃れることはできません。私たちはこの神に弁明しなければなりません。

(さて、) 私たちには、もろもろの天を通して来られた偉大な大祭司、神の子イエスがおられるのですから、信仰の告白をしっかりと保とうではありませんか。この大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点で同じように試練に遭われたのです。それゆえ、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けを受けるために、堂々と恵みの座に近づこうではありませんか。

(ヘブライ人への手紙4章より  
・聖書協会共同訳による)

## ◆聖書朗読

### マタイによる福音書 7章

<sup>1</sup>「人を裁くな。あなたがたも裁かれないようにするためである。<sup>2</sup>あなたがたは、自分の裁く裁きで裁かれ、自分の量る秤で量り与えられる。<sup>3</sup>あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。<sup>4</sup>兄弟に向かって、『あなたの目からおが屑を取らせてください』と、どうして言えようか。自分の目に丸太があるではないか。<sup>5</sup>偽善者よ、まず自分の目から丸太を取り除け。そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目からおが屑を取り除くことができる。<sup>6</sup>神聖なものを犬に与えてはならず、また、真珠を豚に投げてはならない。それを足で踏みにじり、向き直ってあなたがたにかみついてくるだろう。」

<sup>7</sup>「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。<sup>8</sup>だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。<sup>9</sup>あなたがたのだれが、パンを欲しがる自分の子供に、石を与えるだろうか。<sup>10</sup>魚を欲しがると、蛇を与えるだろうか。<sup>11</sup>このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして、あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。<sup>12</sup>だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

<sup>13</sup>「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、そこから入る者が多い。<sup>14</sup>しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。」

<sup>15</sup>「偽預言者を警戒しなさい。彼らは羊の皮を身にまどってあなたがたのところに来るが、その内側は貪欲な狼である。<sup>16</sup>あなたがたは、その実で彼らを見分ける。茨からぶどうが、あざみからいちじくが採れるだろうか。<sup>17</sup>すべて良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。<sup>18</sup>良い木が

悪い実を結ぶことはなく、また、悪い木が良い実を結ぶこともできない。<sup>19</sup>良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。<sup>20</sup>このように、あなたがたはその実で彼らを見分ける。」

<sup>21</sup>「わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う者が皆、天の国に入るわけではない。わたしの天の父の御心を行う者だけが入るのである。<sup>22</sup>かの日には、大勢の者がわたしに、『主よ、主よ、わたしたちは御名によって預言し、御名によって悪霊を追い出し、御名によって奇跡をいろいろ行ったではありませんか』と言うであろう。<sup>23</sup>そのとき、わたしはきっぱりとこう言おう。『あなたたちのことは全然知らない。不法を働く者ども、わたしから離れ去れ。』」

<sup>24</sup>「そこで、わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。<sup>25</sup>雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家を襲っても、倒れなかった。岩を土台としていたからである。<sup>26</sup>わたしのこれらの言葉を聞くだけで行わない者は皆、砂の上に家を建てた愚かな人に似ている。<sup>27</sup>雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家に襲いかかると、倒れて、その倒れ方がひどかった。」<sup>28</sup>イエスがこれらの言葉を語り終えられると、群衆はその教えに非常に驚いた。<sup>29</sup>彼らの律法学者のようにではなく、権威ある者としてお教えになったからである。

## ◆黙想

### ◆とりなしの祈り

司式 平和のうちに、主に祈って言いましょう、「主よ、憐れんでください」と。

司式 世界中の教会のために祈りましょう。主の御名を掲げるすべての教会が、自らの罪を心から悔い、平和の道を行くことができますように。主に祈りましょう。

会衆 主よ、憐れんでください。

司式 世界中の国々のために祈りましょう。どこにあっても、貧困、争い、人間性に対する抑圧のあるところで、すべての人々が、他者に対して為してきた自らの悪を悔いることができますように。主に祈りましょう。

会衆 主よ、憐れんでください。

司式 神の贈り物である全地球のために祈りましょう。わたしたちが、利己的で無分別な開発を悔いて、すべてのものが正当にその恵みにあずかることができるよう配慮をもって臨む者であることができるように。主に祈りましょう。

会衆 主よ、憐れんでください。

司式 国々の指導者たちのために祈りましょう。彼らがすべての人々に共通の利益のために働き、思い上がったナショナリズムを悔いることができますように。主に祈りましょう。

会衆 主よ、憐れんでください。

司式 わたしたちの敵のために祈りましょう。過ちを赦し和解を得させてくださる神の憐みを思い起こすことによって、わたしたちも彼ら敵を愛することを学ぶことができますように。主に祈りましょう。

会衆 主よ、憐れんでください。

司式 病気や困難の中にある者のため、身を守る術を持たぬ人、弱っている人、貧しさの中にある人のために、

祈りましょう。

彼らが、必要なときに助けを得ることができますように。また、教会がその人々の叫びに耳を傾けることができますように。主に祈りましょう。

会衆 主よ、憐れんでください。

司式 愛なる神、わたしどもの世界のために、あなたさまの民の祈りをお聞き上げてください。この祈りをもって、わたしどもの人生の献身をお受け入れください。わたしどもが主イエスの御名においてこの世に仕えることができますように。わたしたちの祈りをお聞きくださる方を通して。

一同 アーメン

### ◆派遣

司式 あなたの信仰的な振る舞いを、神のほかには誰の前でも行わないようにしなさい。気前よく、黙って、与えなさい。いつも、ひそかに、祈りなさい。神への感謝の思いをもって、断食しなさい。あなたの心にあるものを保ちなさい。それが、あなたから取り上げられないように。

あなたの呼び求める声をお聞きくださる神の祝福が、受難節の日々に、あなたと共にありますように。また、あなたの生涯の日々において、いつも、いつまでもありますように。

一同 アーメン

◆讚美 531「主イエスこそわが望み」

◆退堂